

# マリンレスキュー MONOギャラリー

「経験」がモノをいう海難救助の現場。だからこそ、資器材への知識を深めておくことが大切です。  
このコーナーでは、海上保安庁第三管区海上保安部羽田特殊救難基地が保有する、最新のプロ仕様救助グッズを紹介します。

## 全面マスク（要救助者用）

転覆船に閉じ込められた要救助者を、船内から救出するための器材です。  
転覆船内に進入した隊員が要救助者に装着します。これにより、水中での呼吸が可能になり要救助者を水中で移動させて転覆船内から搬送することができます。



## 海上保安庁特殊救難隊の装備



アクアコム(水中無線機)  
水中で、双方向の会話をすることができます。

全面マスク  
(要救助者用)

潜水個人装備一式



**転覆船写真①**  
平成17年9月28日発生  
事案  
隊員が船底上に這い  
上がり船内に閉じ込め  
られた要救助者と連絡  
を取っている様子。



**訓練写真①**  
救助用面体装着中



**転覆船写真②**  
平成17年9月28日発生  
事案  
隊員が船内に閉じ込め  
られた要救助者1名を、  
救助用全面マスクを装着  
し救出してきた様子。



**訓練写真②**  
要救助者搬送中



**アクアリフター**  
3トンの浮力体(直径約1.5m、長さ2mの円柱形)で、沈下の防止措置のため転覆船等に取り付けるものです。潜水ポンプから圧縮空気を注入することで膨らませます。



**潜水個人装備一式**  
特殊救難隊員が、潜水作業を実施するために装着する装備一式です。